

# 高齢者の糖尿病

講師 内科医師 五島 彩

## 1、ご高齢の糖尿病患者さんと若い人との違いはなに？

何歳から高齢者？ →一般的には、65歳以上から  
高齢の糖尿病患者さんの特徴

- 病状や体力など個人差が大きい
- 糖尿病以外の病気もあることが多い
- 腎臓や肝臓の働きが弱くなっている
- 治療の意欲が低いことがある
- 家族や周囲の人への遠慮しがち



## 2、ご高齢の糖尿病患者さんの治療上の注意点

### 1、食事療法の注意点

- 長年慣れ親しんできた  
食事の習慣を変えにくい



- 「もったいない」と  
言って食べ残しをしない



- 反対に、食べる量が少なすぎて栄養不足になっている  
ケースもある

### 2、運動療法の注意点

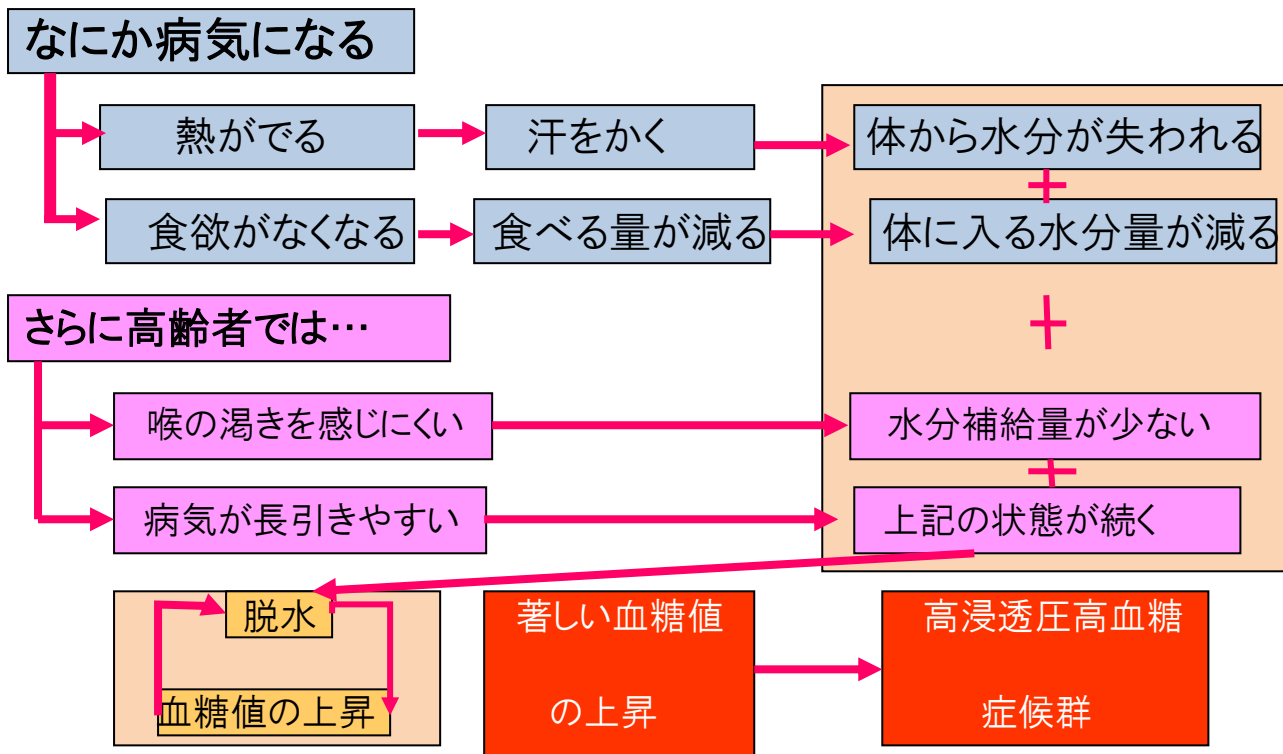
- メディカルチェックを必ず受ける
- 無理をしない
- できるだけ誰かと一緒に運動する

### 3、薬物療法の注意点

- 薬の代謝に時間がかかり、薬の成分が体内に長くとどまりやすくなる  
→ 副作用に、より注意が必要
- 糖尿病以外の薬もふえる  
→ 相互作用に注意が必要
- 飲み忘れが、飲み間違えが多くなりがち
- 低血糖の症状が現れにくいことがある



### 3、とくに気をつけていただきたいのは、病気になったとき



### 今日のまとめ

- 1、ご高齢の糖尿病患者さんと若い人との違いはなに？
  - 病状や体力など個人差が大きい
  - 糖尿病以外の病気を併発していることが多い
- 2、ご高齢者の糖尿病患者さんの治療上の注意点
  - 病状や体力、併発症など個人差に応じて個別に治療を考えます
  - 食事療法、運動療法、薬物療法それぞれに、注意があります
- 3、とくに気をつけていただきたいのは、病気になったとき
  - 血糖値が高くなったり、病気が長引きやすい傾向があります

